

立会演説会のご案内

県議候補予定者 2名 西島大吾氏、わたなべ美穂氏 (50音順)
(2019.01.28現在)

日時：2019年3月3日(日) 14:00~16:00 (開場13:30)

会場 プラムカムコア (中央公民館) 4F 多目的ホール

定員 150名

料金 無料

主催；立会演説会実行委員会

4月7日(日)に任期満了による
県議の選挙が行われます。

太宰府市から定数1に対し2名の
候補が予定されています。

ついでに候補予定者の考え方、
政治姿勢等の情報を等しく公平に
市民に情報提供する場を企画しま
した。

実施内容

13時30分 開場

14時~14時30分

各候補予定者 所信表明

14時30分~15時

実行委員会からの質問と回答

【休憩】

15時10分~15時40分

候補予定者相互の質疑応答

15時40分~16時

まとめの質疑応答

県議候補予定者の西島大吾氏、
渡辺美穂氏の各コメントを下記に
掲載致しました。

皆様の多数のご参加をお願い致
します。

有権者として有意義な権利遂行
こそが県政(市政)を変える第一
歩です。

ちなみに前回選挙での投票率は
約41%で低水準でした。

私の考える「これからDZAZIFU」

「ローカル」or「ローカル」という言葉、聞いたことありますか。この言葉、昨今話題となっている地方創
生やクールジャパンのキーワードです。地方に眠るヒト・モノ・コト、文化、自然等、独自の資源にあら
ためて光をあて、遠隔地同士が互いに認め合い補い合って連携し、互いの街の活性化に繋げていきます。
地域間が連携をして新たな価値を創造し、地域経済を発展させるための施策が「ローカル」or「ローカル」
です。太宰府は今や「DZAZIFU」としてその名を世界に轟かせています。この知名度を生かし、他
の地域に眠る本当に価値のあるヒト・モノ・コトに光をあてたとき新たな産業を興すことに繋がります。
今既存の拡大・成長を柱としたグローバルイズムから持続可能なローカリズムへの変化が求められています。
今後は日本のローカルが元気になることが、日本の未来、更にその先にある世界の未来に繋がります。そ
の一助となる活動に取り組んでいきます。

平成31年1月27日

西島 大吾

私の二期目の公約は以下の3つでした。

- ① 政務活動費の使途を公表する
 - ② 議会報告を発行する
 - ③ 市長及び市議会との意見交換会を開催し連携を図る
- ①と②は、年4回の議会全ての報告書を市内全戸に配布し、その中で毎年政務活動費の使途をご報告し、
③については、前市長との間に2回、現市長との間に1回、市議会との間で7回実施しました。
- また、市民のご意見を県政に反映するため市内44自治会のほとんどで議会報告会を2回開催し、ご意見
やご要望などを具体化してきました。これらの活動は私の政務活動の根幹をなすものですから今後も継続
いたします。一方で私は4年前、太宰府の基幹産業である観光を生かしつつ安定的な税収増を図るための
方法をキング牧師の言葉を引用して「夢がある」としたものの、市長交代などもあり市と十分な連携が図
れませんでした。
- 大きなビジョンを市民や市長と共有しつつ、皆さんの身近な生活課題を解決するために二期目も全力で
取り組む所存です。

わたなべ 美穂